

平成30年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～				
	施策	26 交通安全 ー交通事故のない、安全なまちを目指しますー				
重点プロジェクト						
主管課	都市政策部 都市計画課	評価責任者		櫻井 進一		
		評価日		令和元年5月28日		
関連課	学校教育課					
目標	事故死者数に占める高齢者の割合が高いことや自転車による交通事故が多いことなどを踏まえ、更なる交通安全対策を進めます。また、円滑な通行の妨げとなる放置自転車の解消に向けた取組を引き続き実施します。					
施策目標の実現に向けた取組	<p>(1) 交通安全意識の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交通安全の啓発、交通マナーの向上を促進します。 ○スクエアード・ストレート教育技法による交通安全教室など、より効果の高い交通安全教育を推進します。 <p>(2) 生活道路の安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ゾーン30」など、生活道路における交通安全対策を推進します。 ○安全な自転車通行環境の整備を推進します。 <p>(3) 交通安全施設の適切な維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交通安全施設の適切な維持管理、修繕を実施します。 <p>(4) 放置自転車の解消</p> <ul style="list-style-type: none"> ○放置自転車禁止区域における放置自転車の解消を図ります。 					

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策目標	指標1	指標名	自転車事故による負傷者数					
		説明	自転車事故による負傷者数の減少に向けて、警察及び各種団体と啓発活動を実施している。また、交通安全対策として、交通安全施設の修繕及び設置工事を実施した結果、目標を達成した。					
		単位	人					
		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実績値	164	159	154	149	144	139
	指標2	指標名	ゾーン30の指定箇所数					
		説明	市内の住宅密集地に県警と協力して最高速度を30km/hに規制する区域を新たに指定し目標を達成した。					
		単位	箇所					
		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実績値	5	5	5	5	5	5
	指標3	指標名	放置自転車禁止区域における放置自転車撤去台数					
		説明	駅周辺に放置された放置自転車を撤去することによって、放置自転車禁止区域の周知されたため、放置自転車撤去台数の減少につながり目標を達成した。					
		単位	台					
		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実績値	849	809	769	729	689	649
	指標4	指標名						
		説明						
		単位						
		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		実績値						
指標5	指標名							
	説明							
	単位							
	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	実績値							

3. 施策への投入コスト

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支出	事務事業費	163,809	137,231				
	人件費	28,779	28,779				
収入	特定財源	8,162	14,434				
	一般財源	184,426	151,576				

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する取組です。

		実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	交通安全啓発活動の実施及び交通安全施設の維持管理	自転車事故による負傷者数の減少に向けて、埼玉県警察及び各種団体と啓発活動を実施した。また、交通安全対策として、交通安全施設の修繕及び設置を実施した。	交通安全運動を通じて、年4回街頭啓発活動を実施した。主な交通安全施設の修繕及び設置の内訳として、道路反射鏡修繕を73箇所、防護柵修繕については14箇所実施し、自転車事故等の防止を図った。	交通安全推進事業（一部）
取組②	ゾーン30の設置	生活道路の安全対策として、市内の住宅密集地に埼玉県警察と連携しゾーン30区域指定に係る交通安全施設設置工事を実施した。	駒西地区において、最高速度を30km/hとするゾーン30規制に係る交通安全施設設置工事を実施したことにより、交通事故の防止を図った。	交通安全推進事業（一部）
取組③	放置自転車禁止区域内の自転車撤去及び市営自転車駐車場の管理運営	上福岡駅及びふじみ野駅周辺に放置された放置自転車の撤去作業を実施した。指定管理者による自転車駐車場の管理運営を行った。	放置自転車の撤去作業について、上福岡駅周辺は170日、ふじみ野駅周辺は32日実施したことにより、放置自転車撤去台数が減少した。	自転車対策事業 自転車駐車場管理運営事業
取組④				
取組⑤				

5. 評価

評価	
指標の達成状況	<p>街頭活動を通じての交通安全意識の啓発や交通安全施設の修繕等の実施により自転車事故による負傷者数は減少している。また、自転車利用者への安全対策として、県西部では初となる自転車ネットワーク計画を策定し、今後、計画に基づき自転車通行空間路面標示設置工事を実施予定である。</p> <p>市内の駅周辺の放置自転車撤去作業を実施することにより、放置自転車禁止区域の周知が図られ、放置自転車撤去台数の減少に寄与していると考えられる。</p> <p>今後も引き続き、交通安全啓発活動の実施及び交通安全施設の維持管理、ゾーン30の設置、放置自転車禁止区域内の自転車撤去及び市営自転車駐車場の管理運営を実施していく。</p>
順調	
行政資源の活用	
適切	
取組の有効性	
有効	
施策の成果	
効果が得られている	

平成30年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名	交通安全推進事業		前年度の方向性	継続
重点プロジェクト				
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～		
	施策	26 交通安全 ー交通事故のない、安全なまちを目指しますー		
予算費目	一般会計 08土木費 01土木管理費 02交通安全対策費			
所管部課	都市政策部 都市計画課	評価責任者	小川 尊志	
事務事業期間		評価日	平成31年4月8日	
個別計画 根拠法令・条例等	<ul style="list-style-type: none"> ・道路交通法 ・ふじみ野市自転車の安全な利用の促進に関する条例 			
事務事業の内容	事務事業の目的	交通安全対策の推進し、安全な環境の構築を図ることを目的としている。		
	事務事業の経緯	平成25年に、自転車による交通死傷事故が県下ワースト1となったことから、その対策として市内に「ゾーン30」区域の指定を行っている。併せて、交通安全施設の修繕設置工事を実施している。「ふじみ野市自転車の安全な利用の促進に関する条例」を平成28年10月1日施行した。		
	事務事業の概要	安全な道路交通環境を形成し、交通事故を未然に防止するため、道路照明灯や道路反射鏡などの交通安全施設や路面標示などによる交通安全対策を推進する。 さらに県警と協力し、交通規制として「ゾーン30」区域を追加指定する。		
	平成30年度の主な取組	道路照明灯・道路反射鏡・路面標示などの交通安全施設の修繕及び新設については、現地確認し、必要性を判断しながら実施した。 駒西地区における「ゾーン30」区域指定に係る施設設置工事を実施した。 また、ふじみ野市は通勤・通学などで自転車を利用される市民が多く、また自転車事故による死傷者数については県内で上位に位置していることから、県西部では初となる自転車ネットワーク計画を策定した。		

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	1.90	2.20	2.20
		人件費	15,468	17,811	17,811
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.20	0.20
		人件費	0	736	736
	臨時・嘱託職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
	人件費	0	0	0	
	人件費計	15,468	18,547	18,547	
事業費	報酬	18,943	18,958	19,656	
	賃金	0	0	0	
	需用費	58,746	47,525	42,098	
	委託料	15,293	8,340	3,000	
	使用料及び賃借料	1,530	18,059	22,790	
	工事請負費	11,940	29,551	18,000	
	負担金、補助及び交付金	1,595	14,355	2,795	
	扶助費	0	0	0	
	その他事業費	76	15	133	
	支出合計	123,591	155,350	127,019	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	550	2,500
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	2,200
		基金	0	0	0
		その他	171	185	155
	一般財源	123,420	154,615	122,164	
	市民1人あたりの負担コスト(単位：円)	1,083	1,354	1,063	

※報酬、賃金には、臨時・嘱託職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	自転車事故による負傷者数の減少		
	説明	自転車事故による負傷者数の減少に向けて、警察及び各種団体と啓発活動を実施している。また、交通安全対策として、交通安全施設の修繕及び設置工事を実施している。		
活動	単位	人		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	169	164	159
	実績値	97	105	
指標 2	指標名	ゾーン30の設置		
	説明	市内の住宅密集地に県警と協力して、最高速度を30km/hとした区域を指定し、事故防止に努めている		
活動	単位	区域		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	4	5	0
	実績値	4	5	
指標 3	指標名	加入者		
	説明	交通災害共済への加入者数の拡大を図る。		
活動	単位	人		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	1,400	1,800	2,000
	実績値	2,110	2,400	

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の実施内容・効果	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全推進事務 <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全施設の設置、修繕 <ul style="list-style-type: none"> 道路反射鏡修繕 73件 防護柵修繕 14件 ・ゾーン30に係る交通安全施設設置 <ul style="list-style-type: none"> 駒西地区において、ゾーン30規制に係る交通安全施設設置工事を実施した。 ・交通災害共済 <ul style="list-style-type: none"> 加入者数 2,400人 支払い事務件数 24件 ○効果 <ul style="list-style-type: none"> 交通事故の抑制に努めた。
--------------	--

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	交通事故を防止し、市民の安全・安心な暮らしを守るため、引き続き交通安全対策を推進する必要がある。
中長期的方向性	
継続	

平成30年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名	自転車対策事業		前年度の方向性	継続
重点プロジェクト				
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～		
	施策	26 交通安全 ー交通事故のない、安全なまちを目指しますー		
予算費目	一般会計 08土木費 01土木管理費 03自転車対策費			
所管部課	都市政策部 都市計画課	評価責任者	小川 尊志	
事務事業期間		評価日	平成31年4月8日	
個別計画 根拠法令・条例等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律、ふじみ野市自転車放置防止条例			
事務事業の内容	事務事業の目的	放置自転車対策の計画立案を行い、安全な通行空間を確保する。		
	事務事業の経緯	上福岡駅周辺では放置自転車禁止区域を指定していたが、ふじみ野駅西口周辺は放置禁止区域の指定をしておらず放置自転車が多かったため、平成22年10月1日に放置禁止区域の指定を行った。		
	事務事業の概要	自転車の安全利用、また違法に放置され交通の妨げとなり、交通安全に支障をきたす放置自転車を減らすための施策の立案を行う。 主な取組として、放置自転車禁止区域の自転車撤去を行う。 また、自転車の安全な利用について街頭活動や市報など活用し、啓発を行う。		
	平成30年度の主な取組	平成30年度は放置自転車禁止区域の指定や変更がなかったため、自転車対策審議会は開かなかった。 平成29年度に引き続き、放置禁止区域の自転車撤去を行った。 また、自転車乗車時のヘルメット着用について市報などを活用し、啓発を行った。		

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.40	0.40	
		人件費	3,256	3,238	
	再任用職員	従事人数(人)	0.10	0.80	
		人件費	374	2,945	
	臨時・嘱託職員	従事人数(人)	0.00	0.00	
	人件費	0	0		
	人件費計	3,630	6,183	6,183	
事業費	報酬	0	0	38	
	賃金	0	0	0	
	需用費	0	116	327	
	委託料	0	14,091	15,354	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	0	6,001	6,385	
	扶助費	0	0	0	
	その他事業費	0	127	236	
	支出合計	3,630	26,518	28,523	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	1,012	904	1,464
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	0	0	1,697
	一般財源	2,618	25,614	25,362	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		23	224	221	

※報酬、賃金には、臨時・嘱託職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	駅周辺の放置自転車撤去台数の削減		
	説明	駅周辺に放置された放置自転車の撤去台数の削減を目指す。		
活動	単位	台		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	883	849	809
	実績値	794	727	
指標 2	指標名	放置自動二輪車の撤去台数の削減。		
	説明	放置自動二輪車の撤去台数ゼロを目指す。		
活動	単位	台		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	0	0	0
	実績値	2	2	
指標 3	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値			
	実績値			

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	<p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 放置自転車撤去作業 上福岡駅周辺 170日 ふじみ野駅周辺 32日 ▪ 延べ撤去台数 上福岡駅周辺 722台 ふじみ野駅周辺 5台 <li style="text-align: right;">合計 727台 ▪ 返還台数 479台 返還率 65.9% ▪ 処分台数 358台 ▪ 保管所管理 平日 244日 日曜 50日 合計 294日 ▪ 二輪車等処分台数（原動機付自転車） 2台 ▪ 放置自転車回収台数（放置禁止区域外） 103台 <p>○効果</p> <p>放置自転車台数の減少につながった。</p>
------------------	--

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	放置自転車の撤去台数は縮減傾向にあるが、今後も駅周辺の安全な通行環境を確保するため放置自転車ゼロを目指し継続して事業を行う。 また、必要に応じて自転車対策審議会の意見を聞き、警察と連携して施策を構築する。
中長期的方向性	
継続	

平成30年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名	自転車駐車場管理運営事業		前年度の方向性	継続
重点プロジェクト				
施策体系	分野	07 都市整備 ～快適で便利なまち～		
	施策	26 交通安全 ー交通事故のない、安全なまちを目指しますー		
予算費目	一般会計 08土木費 01土木管理費 03自転車対策費			
所管部課	都市政策部 都市計画課	評価責任者	小川 尊志	
事務事業期間		評価日	平成31年4月8日	
個別計画根拠法令・条例等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律、ふじみ野市自転車駐車場条例			
事務事業の内容	事務事業の目的	上福岡駅西口自転車駐車場・サービスセンター自転車駐車場・ふじみ野駅西口の大井陸橋下自転車駐車場・苗間第1自転車駐車場及び苗間第2自転車駐車場を指定管理者により管理運営し、自転車駐車場を確保する。		
	事務事業の経緯	上福岡駅西口自転車駐車場・サービスセンター自転車駐車場・ふじみ野駅西口の大井陸橋自転車駐車場・苗間第1自転車駐車場及び苗間第2自転車駐車場は、平成25年度から指定管理者制度を導入した。平成28年度から所管が都市計画課となった。		
	事務事業の概要	<p>駅前などにおける不足している駐輪場を確保する。管理運営については、指定管理者が行う。</p> <p>○市営自転車駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上福岡駅西口自転車駐車場・サービスセンター自転車駐車場・大井陸橋下自転車駐車場・苗間第1自転車駐車場・苗間第2自転車駐車場 <p>○利用料金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車定期利用：15,000円/年（高校生以下半額）・原付定期利用：25,000円/年（高校生以下半額） ・自転車一時利用：100円/回・原付一時利用：200円/回 		
	平成30年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車駐車場指定管理者 日駐研・高見沢共同事業体 指定管理者の指定期間 平成30年4月1日から令和6年3月31日 		

2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 当初予算
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.60	0.50
		人件費	4,885	4,048
	再任用職員	従事人数(人)	0.20	0.00
		人件費	747	0
	臨時・嘱託職員	従事人数(人)	0.00	0.00
		人件費	0	0
人件費計		5,632	4,048	4,048
事業費	報酬	0	0	0
	賃金	0	0	0
	需用費	10	0	0
	委託料	0	0	0
	使用料及び賃借料	6,358	6,363	6,418
	工事請負費	0	308	0
	負担金、補助及び交付金	0	0	0
	扶助費	0	0	0
	その他事業費	1	1	1
支出合計		12,000	10,719	10,467
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0
		使用料・手数料	38	23
		分担金・負担金	0	0
		地方債	0	0
		基金	0	0
		その他	8,116	6,500
一般財源	3,846	4,196		
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		34	37	35

※報酬、賃金には、臨時・嘱託職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	自転車駐車場収益		
	説明	自転車駐車場管理運営費の収益		
活動	単位	千円		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	6,500	6,500	6,500
	実績値	8,115	6,500	
指標 2	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値			
	実績値			
指標 3	指標名			
	説明			
	単位			
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値			
	実績値			

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	自転車駐車場稼働状況		
		自転車定期利用収容台数	稼働率 (%)
	・ 上福岡駅西口自転車駐車場	528	99.62
	・ 大井陸橋下自転車駐車場	296	98.67
	・ 大井陸橋下自転車駐車場（臨時）	33	11.00
	・ 苗間第1自転車駐車場	210	52.50
	・ 苗間第2自転車駐車場	497	99.40
	※サービスセンター自転車駐車場は一時利用のみであり定期利用は無し。		

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	各駅とも民間の自転車駐車場があるが、駅周辺の自転車駐車場はいまだ不足していることから、引き続き市営自転車駐車場の管理・運営が必要である。
中長期的方向性	
継続	